遊歩一景

仲富池桜公園（大津野学区）

東部いれこみ情報

学習情報紙 No.282 3月号

２０２５年(令和７年)３月１日

発行 東部地域振興課

住所 〒721-0915 福山市伊勢丘6−6−1

電話 940−2574 FAX 947−5658

カラーは 福山市東部地域振興課 ホームページで 検索 ・QRコード

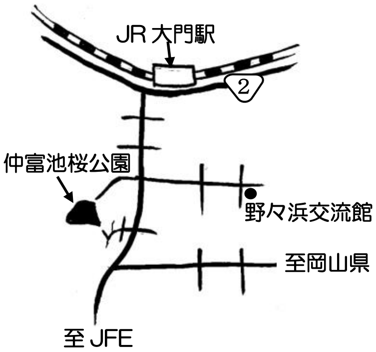
春の公園
桜の花びら舞い散りて
池に映るは　夢の如くに

この公園は、1967年大津野土地区画整理事業により近隣公園として位置づけられ、当時は仲富池公園として設置されました。

1969年、この地に居を構えられたことを記念して、原田靖夫（1986年８月没）が、水と緑が調和した憩いの場となるよう、ソメイヨシノ桜85 本を植樹し、その後も長年にわたり植樹を続け、またその管理に努めました。

これに呼応して、福山市も1971年にオオシマ桜20本を植樹し、現在では東部有数の桜の名所として市民に親しまれる公園となりました。

さらに、よりいっそう地域の人や市民の皆さんに親しまれ楽しい憩いの場となることを願って、1987年にこの公園を「仲富池桜公園」と命名し名称変更しました。



※写真は昨年の様子

TouTube・トーチューブ

ふくやま東部文化フェスタしました

ふくやま東部文化フェスタは、毎年多くの方が来場し、ステージ・展示・模擬店などでにぎわいます。今回は、３月２日（日）開催の２０２５の様子を映像で振り返ります。どうぞご覧ください。

公開
3月11日(火)9:00〜

BGM：笠岡シンフォニックウィンズ

●動画サイト　YouTube

●チャンネル　TouTube.f

●問合せ先 東部地域振興課

電話：084-940-2574

FAX：084-947-5658

メール：　↓ ↓ ↓

toubu-chiikishinkou@city.fukuyama.hiroshima.jp

桜坂ギャラリー 企画展

東部まちづくり博覧会2025

●期間 3月2日(日)〜4月30日(水)

●場所 東部市民センター　２階ロビー

今年度も、東部まちづくり博覧会を開催します。東部管内にある１５学区が、地域をあげて取り組んできた１年間の活動をパネルで紹介します。

ふくやま東部文化フェスタ２０２５の展示としてスタートし、約２か月間ご覧いただくことができます。

主催・問い合せ先　東部地域振興課
電話　０８４−９４０−２５７４
FAX　０８４−９４７−５６５８

●●●　“地域をつなぐ まちづくり”紹介　●●●

長浜小学校が地域と一緒に冬まつり

遊びの模擬店の様子

１月 24日に、長浜小学校が「長浜冬まつり」を開催しました。当日は、普段お世話になっている長浜学区の人を招待し祭りを楽しんでもらいました。

開会の後、まず４年生が環境問題についての学習発表を行い、私たちの暮らしが地球に負荷をかけていることや、持続可能な社会の実現などについて訴えました。また、みかんの皮を活用した消毒液を作り各学級に配布しました。

次に５年生が、社会見学で訪れた広島市のことなど平和についての学習発表を行いました。その中で、「みなさんにとっての平和とは？」と問いかけ、詩「心の根」を群読し「笑顔を世界へ広げよう」と訴えました。

最後に３年生が、自然災害と防災についての学習発表を行いました。大型モニターを使たプレゼンテーションや紙芝居など、グループごとに発表の方法を工夫していました。

学習発表の後は、１年生、２年生、６年生が昔遊びなどの模擬店を出しました。どんぐりや落ち葉の他、トイレットペーパーの芯や紙コップなどを利用した手作りおもちゃで、訪れた人と一緒に楽しみました。

最後にグラウンドに出て、全員で輪になり「長浜音頭」を楽しく踊りました。

村上校長は、「こうした行事が、地域の発展につながればと思う」と話していました。

引野学区放課後子ども教室（福山医療専門学校との交流）

引野小学校と引野交流館を活動場所として、毎月２回木曜日に開催しています。

訪問した日は、福山医療専門学校の看護学科の学生７人がボランティアで来ていました。

（なぞなぞの様子）

（トランプの様子）

（輪投げの様子）

（ボウリングの様子）

学生たちは、子どもたちが楽しめるメニューを準備していて、宿題を済ませた後、みんなで、なぞなぞをしました。学生たちが出すなぞなぞに、子どもたちは勢い良く手をあげ、答えていました。徐々に慣れていき、学生を取り囲み、大変な盛りあがりでした。

次に、トランプ、輪投げ、ボウリングに分かれて活動し、にぎやかな笑い声が部屋中に響き、お互いに交流を楽しむ姿が見られました。

東部管内イベント・講座情報

大谷台交流館

ホワイトデーのスイーツ作り

かわいいお菓子に気分もほっこり♡甘い香りにつつまれながらみんなでお菓子をつくりましょう。この時期にぴったりのスイーツ作りをします。今回は、チャレンジウィークに来ている中学生の生徒さんと一緒に楽しみます。

〖日時〗３月１２日（水）１０時～１２時
〖会場〗大谷台交流館　実習室
〖講師〗村上　薫さん
〖材料費〗５００円　〖定員〗１０人
〖対象〗成人一般
〖持ち物〗エプロン・三角巾・ふきん

太極拳講座

ゆるやかな動きと呼吸を意識しながら行う全身運動で、体幹を鍛えましょう。太極拳を体験するなかで、寒い時期こそ体を動かしていきましょう！

〖日時〗３月 13 日（木）１０時～１２時
〖場所〗大谷台交流館　会議室
〖定員〗１５人　〖参加費〗無料
〖講師〗町田　眞義
〖持ち物〗室内履き
〖その他、注意事項など〗動きやすい服装

〖申し込み・問い合わせ先〗
大谷台交流館　084-948-0136

緑丘交流館

陶芸教室

粘土の厚みを指先で整え、器や小物を作ります。

〖日時〗3月4日（火）13 時 30 分～14 時 30 分
〖会場〗緑丘交流館　〖講師〗三島　博さん（風越窯）
〖対象者〗どなたでも〖定員〗２０人
〖参加費〗800 円〖申し込み〗必要
〖持参物〗手拭きタオル
〖主催〗緑丘学区まちづくり推進委員会

みんなでつながろう　エンジョイコンサート

歌と楽器の演奏を聞いて、楽しく過ごしましょう

〖日時〗3月 15 日（土）１０時～１１時 30 分
〖会場〗緑丘交流館〖定員〗３０人程度
〖出演〗スライドビンゴ（トロンボーンアンサンブル）ほか　〖対象者〗どなたでも
〖申し込み〗要予約　〖参加費〗無料

出張！こどもクッキング

だしって何？うまみについて学びましょう
メニュー：親子丼、季節のあえ物、デザート

〖日時〗3月 22 日（土）10 時～12 時まで
〖会場〗緑丘交流館　〖講師〗新田　宏美さん
〖対象者〗小学生（１・２年は保護者同伴）学区外 OK
〖定員〗16 人程度
〖参加費〗300 円〖申し込み〗必要（3/17 まで）
〖持参物〗エプロン・三角巾（大判のハンカチなど）マスク・室内シューズ
〖主催〗福山市食生活改善推進協議会
〖申し込み・問い合わせ先〗
緑丘交流館　084-943-5495

東部図書館からのお知らせ

展示「わたしの推し本　～作家からのメッセージ～」

作家のお勧め本をコメントやサインとともに展示します。

〖期間〗３月４日（火）～４月１４日（月）
〖場所〗東部図書館１階フロア

図書館シアター「家康、江戸を建てる」

〖日時〗３月１２日（水）１３時～１５時３０分
〖場所〗東部図書館　２階　集会室
〖出演〗市村正親、佐々木蔵之介ほか

サロンコンサート

〖日時〗３月２５日（火）
14 時～14 時 30 分
〖場所〗東部市民センター　１階サロン
〖内容〗尺八と琴の演奏
〖出演〗加絃会

〖問い合わせ先・申し込み〗東部図書館 084-940-2575

特集「アンコンシャス・バイアス」について考える　その１２

インポスター症候群

インポスター症候群は、自分の成功や能力を正当に評価できず、それを運や周囲の助けによるものだと考えてしまう心理状態のことをさします。

この症候群を抱えている人は、「自分に能力や実力があるかのように、周囲を欺いている」という感覚に陥っていて、非常に自己評価が低い傾向があります。また、ネガティブ思考や過度に謙遜してしまうのが特徴です。

原因には心理的要因、人間関係、家庭環境などがあり、過去の成功・失敗経験や周囲からの過度な期待、プレッシャーが影響しています。

この症候群は、特に初めての環境に身を置いたり、注目を浴びるような役割を担ったりする際に現れることが多いです。

対処方法としては、次のポイントが有効だと考えられています。完璧主義をやめ、自分に対する過度なプレッシャーを減らすこと。過去の経験を客観的に整理し、自分の実力を正当に評価すること。褒められたときは素直に受け入れること。SNS との距離を一定程度保ち、他人との比較を避けること。目の前のことに集中して、未来を心配し過ぎないこと。

これらの方法を実践することで、インポスター症候群の影響を軽減し、健全な心理状態を維持することができます。

アンコンシャス・バイアスとは、「無意識の思い込み」や「偏見」という意味で、私たちの社会に存在し、誰かの生き辛さにつながることがあります。誰もが幸せに暮らせる世の中であるために、考え合う機会となるよう今年度の記事として特集しています。

思い込み発見カルタのワークショップをしました

２月２日に、「無意識の思い込み」の発見につながるカルタ作りのワークショップを東部市民センターで行いました。

広報ふくやまの応募を見て参加頂いた皆さんから、性別や日常生活の中での思い込みや勝手な決めつけなどについて、５、６人のグループに分かれて意見交換を行いました。

みんなで話をしてみると無意識のうちに、勝手な決めつけや思い込みをしていることが多いことに気がつきました。

今後は、「無意識の思い込みや偏見」の気付きについて学習していくための、読み札と絵柄を考えて、カルタを作成します。

カルタが完成したら、東部いれこみ情報などでお知らせしますので、地域での学習会などで利用してください。

桜のささやき

春といえば、桜の美しさが象徴的です。桜は日本の風景に深く根ざしており、毎年春になると日本各地で満開の桜が見られます。この美しい花が咲く季節には、卒業や入学、異動など、人生の節目が重なることが多く、別れと出会いの象徴として特別な意味を持っています。

桜の花が咲き始めると、寒い冬が終わり、暖かな春が訪れることを実感します。この季節は、新しい生活や新たな挑戦が始まる時期でもあります。

一方で、桜の花が散りゆく姿には、はかなさや哀愁が感じられます。満開の桜も短い期間で散ってしまうため、その儚さは人生の移ろいやすさを象徴しています。別れの季節でもある春には、友人や同僚との別れが訪れることも少なくありません。桜の花びらが舞い散る様子は、そんな別れの寂しさを一層引き立てるものです。

しかし、別れがあるからこそ、新たな出会いも生まれます。桜が咲き誇る中で、新しい友人や仲間との出会いが待っています。桜の花は、新たなスタートを切る人々に希望や勇気を与えてくれます。

このように、桜は私たちにとって特別な花であり、春の別れと出会いを象徴する存在です。桜の美しさを楽しみながら、人生の新たな章を迎える喜びと、過ぎ去った日々への感謝の気持ちを大切にしていきたいものです。

視覚障がい等の理由がある人のために，営利目的を除き「録音」「点字」「拡大」などを認めます